

【東～南アジア1】

----- THE KING CLINIC 03-3409-0764 WWW.THEKINGCLINIC.COM -----

以下の考えられるワクチンは、破傷風・ジフテリア・百日咳・ポリオ・麻疹・風疹・おたふく・水痘ワクチンなどが、小児期にWHO指定回数分(◇)完了していることが大前提となっています。

● 一般渡航者 ○ バックパッカー、長期滞在、居留、人道支援、友人訪問、動物接触の可能性などハイリスク者 △ 地方、季節による。居留や医療従事に推奨。

◇ 基本的免疫として、完了していれば不要 ⊕ 高齢者・免疫低下者など ※ 要診察相談。

M メフロキン D ドキシサイクリン AP アトーヴァコン・プログアマーニル C クロロキン →極めてマラリアのリスクが高い、医療事情が悪い場合、治療薬の持参も考える

国名(地域名)	A型 肝炎	B型 肝炎	破傷風	ジフテリア	百日咳	腸チフス	ポリオ	狂犬病	髄膜炎菌性 髄膜炎	日本脳炎	ダニ媒 介脳炎	コレラ (不活化経口)	麻しん	水痘	肺炎球菌 23価	インフル エンザ	マラリア予防薬	黄熱
アンダマン諸島(印)	●	●	●	●	◇	●	●	○	※	○		○	◇	◇	⊕	⊕	M, D, AP / △	検
インド	●	●	●	●	◇	●	●	○	※	△		○	◇	◇	⊕	⊕	M, D, AP / △	検
インドネシア	●	●	●	●	◇	●	●	○		○			◇	◇	⊕	⊕	※ M, D, AP / △	検
カンボジア	●	●	●	●	◇	●	◇	○		△			◇	◇	⊕	⊕	※ M, D, AP / △	検
シンガポール	○	●	◇	◇	◇	●	◇	※					◇	◇	⊕	⊕	国内だけなら不要	検
スリランカ	●	●	●	○	◇	●	◇	○		△			◇	◇	⊕	⊕	M, D, AP / △	検
タイ	●	●	●	●	◇	●	◇	○		△			◇	◇	⊕	⊕	M, D, AP / △	検
ニコバル諸島(印)	●	●	●	●	◇	●	●	○	※	○		○	◇	◇	⊕	⊕	M, D, AP / △	検
ネパール	●	●	●	●	◇	●	●	○	○	△		○	◇	◇	⊕	⊕	M, D, AP / △	検
バングラデッシュ	●	●	●	●	◇	●	●	○		△		○	◇	◇	⊕	⊕	M, D, AP / △	検
フィリピン	●	●	●	●	◇	●	◇	○		○		○	◇	◇	⊕	⊕	M, D, AP / △	検
ブータン	●	●	●	●	◇	●	◇	○		△			◇	◇	⊕	⊕	M, D, AP / △	検
ブルネイ・ダルサラーム	●	●	●	○	◇	●	◇	○		○			◇	◇	⊕	⊕		検
ベトナム	●	●	●	●	◇	●	◇	○		△			◇	◇	⊕	⊕	M, D, AP / △	検
ボルネオ	●	●	●	●	◇	●	●	○		○			◇	◇	⊕	⊕	※ M, D, AP / △	検
マカオ特別行政区	●	●	●	●	◇	●	◇	○		△			◇	◇	⊕	⊕		検
マレーシア	●	●	●	○	◇	●	◇	○		△			◇	◇	⊕	⊕	M, D, AP / △	検
ミャンマー	●	●	●	●	◇	●	●	○		○			◇	◇	⊕	⊕	M, D, AP / △	検
モルディブ	●	●	●	○	◇	●	◇	△					◇	◇	⊕	⊕		検
モンゴル	●	●	●	●	◇	●	◇	○			○		◇	◇	⊕	⊕		検
ラオス	●	●	●	●	◇	●	◇	○		△			◇	◇	⊕	⊕	M, D, AP / △	検
香港特別行政区	○	●	●	○	◇	●	◇						◇	◇	⊕	⊕	△	検
大韓民国	○	●	○	◇	◇	●	◇	○		△			◇	◇	⊕	⊕	△	検

2009年 英国 Fit For Travel www.fitfortravel.nhs.uk ならびに、米国 CDC www.cdc.gov/travel/ などを参考に情報収集・掲載。予告無く変更することあり。気候変動、異常気象、天災、医療事情、衛生状況、治安、政情、渡航形態、渡航目的、活動内容、渡航者、年齢の健康状態・病歴などにより考えられるワクチン類は変わります。転記ミスなど、不正確なこともあり。自己責任で、最新情報を入手してください。ここに記載されている情報の責任は一切負いません。当院では電話相談は承っておりません。黄熱ワクチンは検疫所で接種してください。

【東～南 アジア 2】

----- THE KING CLINIC 03-3409-0764 WWW.THEKINGCLINIC.COM -----

以下の考えられるワクチンは、破傷風・ジフテリア・百日咳・ポリオ・麻疹・風疹・おたふく・水痘ワクチンなどが、小児期にWHO指定回数分(◇)完了していることが大前提となっています。

● 一般渡航者 ○ バックパッカー、長期滞在、居留、人道支援、友人訪問、動物接触の可能性などハイリスク者 △ 地方、季節による。居留や医療従事に推奨。

◇ 基本的免疫として、完了していれば不要 ☼ 高齢者・免疫低下者など ※ 要診察相談。

M メフロキン D ドキシサイクリン AP アトーヴァコン・プログアール C クロロキン →極めてマラリアのリスクが高い、医療事情が悪い場合、治療薬の持参も考える

国名(地域名)	A型 肝炎	B型 肝炎	破傷風	ジフテリア	百日咳	腸チフス	ポリオ	狂犬病	髄膜炎菌性 髄膜炎	日本脳炎	ダニ媒 介脳炎	コレラ (不活化経口)	麻疹	水痘	肺炎球菌 23価	インフル エンザ	マラリア予防薬	黄熱
中華人民共和国	●	●	●	●	◇	●	◇	○		△		○	◇	◇	☼	☼	M, D, AP / △	検
中華民国	●	●	●	●	◇	○	◇			△		○	◇	◇	☼	☼		検
朝鮮民主主義人民共和国	●	●	●	○	◇	●	●	○		△			◇	◇	☼	☼	△	検
東チモール	●	●	●	●	◇	●	◇	○		○			◇	◇	☼	☼	M, D, AP	検
日本		●	◇	◇	◇		◇			△	△北海道		◇	◇	☼	☼		

THE KING CLINIC

2009年 英国 Fit For Travel www.fitfortravel.nhs.uk ならびに、米国 CDC www.cdc.gov/travel/ などを参考に情報収集・掲載。予告無く変更することあり。気候変動、異常気象、天災、医療事情、衛生状況、治安、政情、渡航形態、渡航目的、活動内容、渡航者、年齢の健康状態・病歴などにより考えられるワクチン類は変わります。転記ミスなど、不正確なこともあり。自己責任で、最新情報を入手してください。ここに記載されている情報の責任は一切負いません。当院では電話相談は承っておりません。黄熱ワクチンは検疫所で接種してください。